

T-22

ティグ溶接用
溶加棒

ZAS材(プレス金型用)の肉盛り

用途

プレスの試作金型、小ロット生産金型に使用されるZAS材の肉盛り、補修に使用します。

使用特性

母材のZAS材に近い融点を有し、溶解性、流動性とも良く、非常に肉盛りのしやすいティグ溶加棒です。
成分もZASの標準値に近く、リサイクルにも適しています。

使用上の注意

ZAS材、溶加棒とも多量のZnが含まれており、溶接時にZnが燃え、ガス(ヒューム)が発生しますので、集塵、換気を充分に行なう必要があります。

溶接条件

電流・・・ 交流 30～100 Amp
溶接棒の径、溶接箇所、溶接物の大きさ
溶接物の温度等で適性電流値は変動
します。
予熱・・・ 必要ありません。

溶着金属の硬さ

T-22 HV 108～129
(ZAS 標準硬さ HV 105～121)

溶接棒の寸法(mm)

棒径	2.0	3.2	4.0	5.0
棒長	約500			